

1 基本情報	
施設名又はグループ名	指定管理者名及び団体概要
武蔵野の公園グループ	(指定管理者名) 西武・武蔵野パートナーズ (団体の概要) 代表者：西武造園株式会社 構成員：ミスノスポーツサービス株式会社、NPO法人NPO birth、 一般社団法人防災教育普及協会
指定期間	
H28.4.1 ～ R5.3.31 (7年間)	

2 施設名	3 収支(単位:千円)			
武蔵野公園、浅間山公園、野川公園、狭山・境緑道、玉川上水緑道、武蔵国分寺公園、東伏見公園、六仙公園	項目	令和3年度 金額	令和2年度 金額	公園別支出額
	収入計	502,489	522,356	・武蔵野公園：107,654,954円 ・武蔵国分寺公園：75,877,407円 ・浅間山公園：13,413,101円 ・東伏見公園：12,408,221円 ・野川公園：181,762,631円 ・六仙公園：11,678,411円 ・狭山・境緑道：49,301,729円 ・玉川上水緑道：50,392,547円
	内 指定管理料	502,489	522,356	
	内 利用料金	0	0	
	支出計	502,489	522,356	
収支差	0	0		

4 管理運営の概要

前期の基本理念「人・自然・まちが元気になる公園づくり」を継承し、産官学民との協働により推進してきた「おさしのパークイニシアチブ」をさらに進め、新たな視点として「CHANCE IN THE PARK」を掲げることで、公園利用の可能性をさらに広げることができた。重点的に取り組む3つのチャンスは、①「より多くの人々と新たな連携を進めるチャンス」、②「公園を使ったライフスタイルやコミュニティを広げるチャンス」、③「次世代へつなぐ誇りと愛着を育むチャンス」で、チャンス①を実現するために、国分寺崖線に隣接する産官学民24団体が参加した「第2回はけの自然とくらしのオンラインフォーラム」を開催。地域で課題となっているナラ枯れの取組みの情報交換と具体的なアクションを共有し、広域連携が拡大した。また、西武鉄道とJRの共催イベント「新線誕生!リアル電車ごっこ『JR西武中央多摩川稲城鉄道』」への初連携が実現。公園周辺の5つの駅で駅員が公園冊子をイベント参加者に配布したほか、野川公園自然観察センターでは関連イベントも開催し、鉄道企業との新たな連携が生まれた。チャンス②を実現するために、五感を使った自然の楽しみ方を紹介する「公園を楽しむPLAY BOOK」を初発行し、ウェブサイトでも公開。新しい日常の中で気軽に自然遊びを楽しむための内容で、親子層の利用促進につながることも多数の連携企画が実現した。また、「防災」「プラント」をテーマに、公園の楽しみ方を発信する「おさしのパークライフマガジン」を2種合計12000部発行。武蔵国分寺公園では、「あったらいいなをみんなで作る公園プロジェクト」として初開催となる親子イベント「お散歩ビンゴで秋を楽しもう」や、屋外アートイベント「てのわ森の中美術館2021」を開催するなど、新しい生活様式を踏まえた公園の利用、地域の魅力向上の提案を実施した。チャンス③を実現するために、急速に拡大したナラ枯れ病の対策を複合的に行った。短期対策では、枯死木の伐採や市民協働によるトラップ設置を、中期対策では東京農工大学の4公園でのブナ科樹木の全木調査結果を踏まえた伐採更新計画の策定を、長期対策では市民参加型森づくりイベントを開催し、都市に残る雑木林環境を次世代に継承する取組を推進した。

5 管理状況（維持管理）

1. 生物多様性の保全に配慮した維持管理の実施  
生物多様性を保全するため、水辺環境の再生に取り組んだ。武蔵国分寺公園では、専門企業と連携したプランクトン調査結果に基づき水質改善を実施したことで、絶滅危惧種オシドリやマガモが5年ぶりに飛来するなど成果が表れた。また、動植物のモニタリング結果を踏まえた計画的な水辺改善のための維持管理作業を実施。野川公園では、池に過剰に繁茂した植物の除去により、池の貯水量が大幅に回復したことで、絶滅危惧種ニホンアカガエルの産卵数が昨年度比2倍以上、過去最高の100個超となった。浅間山公園では、池の水を抜いて外来種の駆除と過剰に繁茂した植物の除去を行ったことで、同公園内で貴重な水辺環境を再生し、絶滅危惧種アズマヒキガエルの産卵を初確認した。約50年ぶりの確認となり、姿を消しつつあった両生類を復活させることができた。武蔵野の自然を未来に継承するため、水と緑の質を向上させ、エコロジカルネットワーク構築を強化することができた。動植物モニタリングの成果で希少種データベースは全部で144種（2021年4月に見直された東京都レッドリスト2020をもとにした数字。東京都レッドリスト2013をもとにした昨年までの数字とは単純比較はできない）となった。

2. 安全で快適な利用を支える維持管理  
公園情報を一元管理する為に独自に開発を進めてきた「パークモニタリングアプリ」の活用推進と改修を実施。蓄積されている情報は傾向の分析に活用し、効率的な維持管理、予防保全の取組につなげた。また、日々の日報と月次報告書が出力できるようにシステムの改修を実施。蓄積情報の増加と業務効率化につなげた。各公園においては維持管理品質向上の取組を実施。パークスキャンではスタッフ全員で危険個所の抽出と検証を実施し、予防保全の取組につなげた。また、ランドスケープパトロールでは、長期的な視点で植栽の目指すべき姿を検討。複数年管理する指定管理の利点を生かし、美しく風格ある景観づくりにつなげた。また、安全な維持管理作業の推進のために維持管理担当者全員が揃い、安全会議を実施。草刈り作業の実技講習、公園内での安全運転、脚立を使用した安全作業などをテーマとして開催し、安全意識を高めたことで関連事故ゼロにつなげた。

6 利用者アンケート結果

実施方法：

施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応
武蔵野公園	4.7	4.5	4.5	4.5	4.5
浅間山公園	4.6	4.2	4.4	4.2	4.5
野川公園	4.8	4.6	4.5	4.5	4.5
狭山・境緑道	4.5	4.2	4.2	4.2	4.4
玉川上水緑道	4.6	3.8	4.2	4.1	4.5
武蔵国分寺公園	4.7	4.6	4.5	4.5	4.7
東伏見公園	4.7	4.4	4.5	4.5	4.2
六仙公園	4.5	4.3	4.2	4.2	4.3

7 入園者数の状況（単位：人）

施設名	当該年度	分析
武蔵野公園	768,724	日常の利用は増加傾向にあるが、感染症拡大防止のため各種イベントが中止になり、年間の利用者数は減少した。
浅間山公園	169,930	日常利用は前年同様に賑わいを見せているが、世の中がコロナ禍に慣れてきており、年間の利用者数は減少した。
野川公園	2,184,989	自然観察センター改修による閉園と、コロナ禍によるBBQの利用や各種大型イベントが中止となり、利用者数は減少した。
狭山・境緑道	1,630,869	ジョギング等の日常利用は多いが、コロナ禍当初ほどの勢いはなくなり、前年度より減少した。
玉川上水緑道	641,670	人通りが少ない平日を中心に作業をし、計測したため数値に変化が見られたが、令和2年度同様の利用者が見られた。
武蔵国分寺公園	968,126	日常の利用者数は増加傾向にあるが、感染症拡大防止のため大型イベントが中止になり、年間の利用者数は減少した。
東伏見公園	1,197,162	日常の利用は増加しているが、感染症拡大防止のためスポーツイベント等が中止になり、年間の利用者数は減少した。
六仙公園	330,903	近隣住民による日常利用で賑わっているが、各種イベントが中止になった影響で年間の利用者数は減少した。
合計	7,892,373	



# 都立武蔵野公園

所在地：小金井市、府中市  
開園面積：25.6ha

< マネジメント目標（武蔵野公園パークマネジメントプランより） >

- ・民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園
- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園
- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園
- ・多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園
- ・スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

公園  
特性

- 春には、**約40種・600本のサクラ**が園内を彩る。  
自由に散歩ができる園場がある  
桜マップの配布
- 苗圃では様々な木々が見られる。
- 武蔵野の**原風景を感じさせる風情**が残る。
- 古くから**地域活動の拠点**として親しまれている。  
はらっぱ祭り／わんぱく夏まつり等
- 武蔵野本来の林床生態系**が残る。  
ニリンソウ群生地

ポテンシャル  
分析

地域  
特性

- 園内中央には野川が流れ、北側には調整池を挟み**国分寺崖線**が残る。
- 「武蔵野夫人」等多くの**文学の舞台となった「はけの道」**が北側に位置する。
- はけの**地域特性を活かした、地域活動**が盛ん。  
はけのおいしい朝市  
地域情報雑誌「き・まま」

テーマ

武蔵野の面影が残る  
多種の桜と苗圃がある公園

**ALL Parks** 全公園で  
展開した事業

**3 Parks** 管理所のある3公園で  
実施した事業

**With コロナ** 新型コロナウイルス感染拡大  
防止対策として実施した事業

New!

パークレンジャーがいざなう武蔵野の自然堪能ネイチャープログラム

## 1 学校連携により「ジュニアレンジャースクール」初開催！

3-② No.16,17 **16-No.22**

**スーパーサイエンスハイスクール**である中央大学付属高校の教養総合自然調査コースの23人に対し、年間10回の連続講座「ジュニアレンジャースクール」を初開催。年間を通じた、計画、調査、結果、考察、発表の**一連の流れでレンジャー業務を体験**できるプログラムを行い、将来を担う**専門技術を持つレンジャーの育成プロジェクト**に発展！

### 【スーパーサイエンスハイスクール】

高等学校等において、先進的な理数教育を実施し、国際性や創造性、独創性などを高める指導方法を行うことで、専門的な人材育成や、教材の開発等の取組について文部科学省が支援する制度。中央大学付属高校は人材育成に力を入れており、今回連携したのは専門的な自然環境調査員を養成するコースで、最終的にはマレーシアのボルネオ島での環境調査実習を計画している。

#### ① 観察・計画 (4月)

#### 【パークレンジャーガイド】

公園の自然環境について、**パークレンジャー**がガイド。自然の概況をつかみ、各自の調査テーマを選定する。

#### ② 基礎調査 (春5月,夏6月,秋10月,冬1月)

#### 【ラインセンサス法】

最も基礎的な調査方法「**ラインセンサス法**」を習得。植物、昆虫、鳥類など幅広い**動植物の同定能力**を身につける。

#### ③ 専門調査 (昆虫6月,哺乳類10月)

#### 【各種トラップ調査】

昆虫類トラップ調査や、自動撮影装置など**専門的手法**により、通常では記録できない種の調査法を習得する。

#### ④ 中間発表報告会 (9月)

#### 【中間発表報告会】

調査開始から半年の段階で**中間発表会**を実施。調査結果や進捗状況などに対してレンジャーがアドバイス。

#### ⑤ 研究発表 (2月)

#### 【研究発表会】

研究発表会にパークレンジャーが出席。学生の発表を聞いて講評。今後の改善点や心構えなどを**フィードバック**した。



決められたルートを歩いて調査するラインセンサス法



落穴式トラップで昆虫を調査するピットフォールトラップ法



中間発表を聞き研究の進め方をアドバイス



研究発表会はオンラインで開催パークレンジャーが講評

子供から大人まで楽しめる むさしのの魅力発見スタンプラリー

2

アプリを活用し社会的影響が見える化！イベントも組み合わせ満足度向上！  
森の地図スタンプラリーでマイクロツーリズムを推進

3 Parks With コロナ

3-② No.2,17,19,60,76

武蔵野エリア20施設が連携した「森の地図スタンプラリー」に、パークコーディネーターがアプリを導入し完全デジタル化。参加者動向などのデータ解析が可能となり、イベントの社会的影響が見える化することに成功！モデルツアーやオープンカフェも実施し、参加者は昨年度の5倍と大盛況！

デジタルスタンプラリー

16-No.30

▶若年層が増加し参加者層が拡大！参加者の移動動向などをデータ分析でき、イベントの社会的影響が見える化！



施設に掲示したQRコードでスタンプをゲット

New!

モニターガイドツアー

16-No.20

▶ほっこり野川の旅をテーマに、野川周辺を自転車でめぐるツアーを開催。パークレンジャーが公園の自然を紹介し満足度100%！



パークレンジャーの解説（武蔵野公園・野川公園）

New!

オープンカフェ&パネル展示

16-No.20

▶自治体、観光協会、地元カフェ等と連携しカフェイベントを開催。パネル展示でエリアの魅力を発信し、地域連携力も向上！



オープンカフェ(武蔵野公園・武蔵国分寺公園)

適切な維持管理を行うための取組

3

トイレ診断・電気設備保全・ランドスケープパトロール  
清掃・設備・植栽をPDCAサイクルで行う維持管理手法を確立

3-③ No.1,7,11,12 16-No.2

維持管理PDCAサイクルの徹底を図った。例として、トイレの点検・診断結果を踏まえたトイレ設備の改修後、清掃状況を定期的に確認し、清掃に関わる全スタッフに有資格者が適切な清掃方法を指導。PDCAにより、改修だけでなく、日常清掃のレベルが格段に向上した。電気設備でも、点検→更新→長寿命化のサイクルを確立した。

計画 Plan

- <目標設定>
- ・清掃：快適空間を実現する技術
- ・設備：予防保全と機能維持
- ・植栽：景観向上のため取組

実行 Do

- <計画の実行>
- ・清掃：現状を把握する診断
- ・設備：分電盤の現状を把握
- ・植栽：ランドスケープパトロール

改善 Action

- <課題等の改善>
- ・清掃：研修後の再評価
- ・設備：機器更新による予防保全
- ・植栽：設計意図を踏まえた刈込

評価 Check

- <実行計画の評価>
- ・清掃：診断結果の評価と研修
- ・設備：分電盤の機器更新時期
- ・植栽：設計意図を踏まえた景観

維持管理PDCAサイクル



【清掃】トイレ診断



【設備】分電盤点検状況



【植栽】刈込前作業前



【清掃】評価と研修



【設備】機器更新工事



【植栽】刈込後の生育状況

New!

4

長年の課題解決の取組

市民団体との対話で園内の畑を適正利用化！  
大学との連携でナラ枯れ病の対策に活用！

3-② No.30,87 / 3-③ No.16.17 16-No.1

【武蔵野公園の畑の状況】

約20年前の前管理者管理期間中に、自治体の事業に畑を貸与。事業終了後も4つの市民団体に畑の利用が継承され、長年の活動の中で一部不適切利用が発生していた。当組織が指定管理を開始して以降は、関係各所と対話を重ね、活動計画・報告による活動状況の把握など適正利用化を図ってきた。

▶一部市民団体の活動終了を受け、畑の一部を活用し、ナラ枯れで枯死した樹林再生のため、地域在来の苗木を育てる「ちょいボラDAY」を国際基督教大学と初開催。畑の適正利用化が進んだ。



ちょいボラDAYで苗木育成を開始した大学生

5

東京都事業への協力

多様な生物が共生する  
都立公園づくり事業に全面協力！

3-② No.17 16-No.32

▶「多様な生物が共生する都立公園づくり事業」に全面協力！  
▶パークレンジャーが現地確認会でレクチャー。パークコーディネーターが市民団体や専門家との調整で貢献。



パークレンジャーがモニタリング結果を共有

その他の取組 ※()内は様式16号の該当番号

- ・犬、野鳥観察マナーアップキャンペーンの実施 (1)
- ・PDCAサイクルによる苦情要望分析と反映 (1)
- ・パークキャン&ランドスケープパトロールの実施 (2)
- ・農工大と連携したナラ枯れ全木調査の実施 (4)
- ・サクラ再生プロジェクト (5)
- ・鳥類のモニタリングで絶滅危惧種初確認 (6)
- ・市民参加型パークモニタリングアプリの運用 (7)
- ・防災学習会の実施、防災マップの発行 (13)
- ・レンジャーミニ図鑑とセルフガイド/タブレットガイド (20)
- ・スポーツコーディネーターによるスポーツ教室 (20)
- ・PLAY BOOK/パークライフマガジン/公園まちガイドマップ (23)
- ・BBQオンライン予約システムの導入 (23)

など



# 都立浅间山公園

所在地：府中市  
開園面積：8.8ha

<マネジメント目標（武蔵野公園パークマネジメントプランより）>

- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園
- ・多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園

公園  
特性

- 全国で唯一のムサシノキスゲの自生地である他武蔵野の面影を残す動植物が豊か。
- 公園懇談会「浅间山を考える会」を定期開催。市民団体や自治体、大学等で構成。
- 浅間神社、おみたらし神社、人見四郎の墓跡、富士見百景などの歴史的文化資産がある。
- 毎日の散歩に訪れる利用者のほか、花の見ごろの時期には遠方より来園するナチュラルリストも多い。

ポテンシャル  
分析

テーマ

武蔵野の生物多様性の  
保全モデル

地域  
特性

- 多摩の台地が古多摩川等で削られ、残った小高い丘が浅間山となった。
- 公園東側に隣接した多磨霊園、近隣の府中の森公園、東京農工大学の緑地がある。
- 近隣に保育園、小学校や高校、大学があり、環境教育の場として活用されている。

公園の魅力や自然の豊かさを多くの方に知ってもらう取組

## 1 コロナ禍でも自然を満喫！ キスゲフェスティバルを初のオンライン&セルフガイド化！

With  
コロナ

3-② No.3,17,24,51

浅間山だけに自生するムサシノキスゲなどの自然の魅力伝える「キスゲフェスティバル」をコロナ禍でも楽しんでもらえるよう、「浅間山を考える会」にて協議を重ねて企画。初のオンライン化・セルフガイド化を実現し、利用者の期待に応えた！

### 浅間山を考える会での企画

16-No.30

#### 【浅間山を考える会】

浅間山で活動する地域の様々な主体のうち、中核を担う団体により結成された会議体。保全、活用、管理、専門家等多様な立場の人が一堂に会して意見交換を行い、浅間山公園のより良い姿を考えるための場。

- 構成団体（8団体）：浅間山自然保護会/府中野鳥クラブ/浅間山ウォーキングクラブ/東京農工大学植生管理学研究室/府中市生活環境部環境政策課/府中市都市整備部公園緑地課/東京都建設局西部公園緑地事務所/西武・武蔵野パートナーズ（事務局）

- ▶コロナ禍でも浅間山の自然の魅力を普及啓発できるよう、「浅間山を考える会」で、各団体の特性を活かしたプログラムを企画。



現地確認をしながら、企画を検討

New!

### 公園紹介動画の公開

16-No.21

- ▶ムサシノキスゲなど希少動植物の紹介や、公園の歴史、市民活動などの紹介動画を英語字幕つきで作成し、YouTubeで公開。
- ▶自然情報ボードでのQRコード掲示や、ブログでの紹介で、散策の際に専門家の解説を楽しんだり、自宅でも自然を満喫できると好評。



QRコード化してブログや掲示板に掲載

### 写真展の開催

16-No.22

- ▶約40年活動する市民団体が長年撮りためた写真を園内4カ所の掲示板で展示する写真展を開催。
- ▶来園者が散策コースの参考にするために見入っている様子が各所で見られた。



写真展に見入る来園者

### ネイチャーチャンピオン

16-No.31

- ▶東京2020大会を彷彿とさせる金・銀・銅の色をした、春から夏にかけて見られる生きものを自然情報ボードで紹介。
- ▶散策の新たな楽しみ方を提案すると共に、間近に迫った東京2020大会の気運醸成につなげた。



掲示板とセルフガイドシートで展開

公園の魅力や自然の豊かさを多くの方に伝え、広域で自然環境保全を図る取組

## 2

### 地域連携で、ナラ枯れ拡大に複合的に対応！

ALL Parks

3-② No.3,16,17,24,61 / 3-③No.15,16,20

急速に拡大したナラ枯れ病対策として、**専門家連携**や**ドローンによる調査**と、**複合的な対策**を実施。**「浅间山公園保全管理ガイドライン」**で設定した将来像の実現に向けて、貴重な雑木林を未来につなぐための樹林再生が実現した。

#### 【ナラ枯れ病】

大きさ約5mmのカシノナガキクイムシが大量に侵入・病原菌を媒介し、木々が枯死する樹病。クヌギやコナラなどで被害が大きい。

#### 【浅间山公園保全管理ガイドライン】

浅间山公園で活動するすべての人々が、共通目標を持って活動に取り組むための技術的指針。



#### 大学連携でブナ科樹木約3,000本を全木調査

16-No.22

- ▶東京農工大学と連携し、**ブナ科樹木の全木調査**を行った（浅间山公園約1,900本、野川公園約1,000本、武蔵野公園約160本、武蔵国分寺公園約50本）
- ▶「**はけの自然とくらしのオンラインフォーラム**」や「**浅间山を考える会**」で調査結果を共有。



「浅间山を考える会」での発表の様子

New!

#### ドローンによる調査

16-No.4

- ▶パークレンジャーが**ドローン**で上空調査。**発生分布の視覚化に成功!**
- ▶浅间山公園と武蔵国分寺公園で調査を行い、市境を越えた近接緑地の状況把握で、**感染拡大予測につながった。**



空撮で近接地も含めた被害状況を把握

#### 被害拡大防止のための複合的な対策

##### 短期対策

16-No.5

- ▶**枯死木の伐採と粉砕**で原因昆虫を駆除。
- ▶**トラップを設置**で感染拡大を防止。



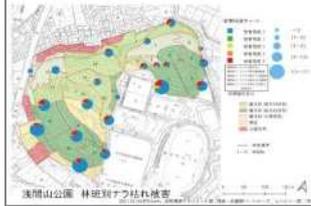
枯死木を伐採、粉砕

New!

##### 中期対策

16-No.6

- ▶「**浅间山を考える会**」で、ガイドラインの目標像より**伐採更新の優先度**を決定。



被害度と雑木林の将来像から伐採優先度を判定

New!

##### 長期対策

16-No.20

- ▶次世代樹木の育成として、**実から育てる実生更新**を実施。
- ▶「**森キッズDAY**」として府中市と共催で**市民参加型の森づくりをイベント化**。



ドングリを収集して苗木ポットづくり

## 3

環境の変化や新たなニーズに応えるための具体的な取組

### 野鳥観察マナーアップキャンペーンを都立17公園で連携開催！

With コロナ ALL Parks

3-② No.9,17,24,33

野鳥観察がピークの冬期に普及啓発イベントを継続。狭山丘陵グループ、多摩部の公園グループと同時開催し、**全17公園で横断的に実施**。

#### マナーアップの気運醸成

16-No.1

- ▶のぼり、ポスター、リーフレット配布などで**マナー向上の気運を醸成**。



のぼりやポスターによる普及啓発

#### 非接触型の連動イベント

16-No.20

- ▶自然情報ボードで**野鳥写真展**を実施。
- ▶モニタリングの成果を活かした**セルフガイドプログラム**を展開。



野鳥専門の市民団体が40年の調査で集めた写真を選りすぐった写真展

## 4

自主事業の取組

### 富士見百景看板を新設！

3-②No.3,24 16-No.23

富士山を含む眺望を楽しむ場として、地域の拠り所となっている「**富士見百景**」に、**浅间山公園50周年と市民団体活動40周年**を記念する解説看板を新規設置。浅间山での活動のPRと魅力向上につながった。



浅间山からの眺望の山並みを楽しめる富士見百景看板

#### その他の取組 ※( )内は様式16号の該当番号

- ・犬のマナーアップキャンペーンの実施 (1)
- ・PDCAサイクルによる苦情要望分析と反映 (1)
- ・パークスキャン&ランドスケープパトロールの実施 (2)
- ・市民参加型パークモニタリングシステムの運用 (2)
- ・園内清掃回数昨年度比1.5倍 (3)
- ・農工大と連携した植生移植試験 (6)
- ・パークモニタリングアプリの運用 (7)
- ・森の地図スタンプラリー (20)
- ・レンジャーミニ図鑑とセルフガイド/タブレットガイド (20)
- ・イベント「ちょいボラDAY」での池の清掃 (22)
- ・ボランティア安全管理講習&ガイドライン講習 (22)
- ・PLAY BOOK/パークライフマガジン/公園まちガイドマップ (23) など



# 都立野川公園

所在地：調布市、小金井市、三鷹市  
開園面積：40.3ha

< マネジメント目標（野川公園パークマネジメントプランより） >

- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園
- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園
- ・多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園
- ・こどもたちの健やかな成長の場となる都立公園

公園  
特性

- 武蔵野地域の8公園を**統括する公園**。
- 公園の前身であったゴルフ場を思わせる**大芝生**と季節の自然を楽しめる**大きな樹木群**が魅力。
- 園内には**野川**が流れ、公園北側には**国分寺崖線の斜面緑地**が隣接。
- はけの道の自然を観察できる**自然観察園と自然観察センター**がある。
- 自然観察園、自然観察センターでは、**約100名のボランティアが保全活動**を実施。

ポテンシャル  
分析

地域  
特性

- 近隣に武蔵野公園、武蔵野の森公園、多磨霊園、国立天文台、国際基督教大学などの**大きな緑地が位置**する。
- 東八道路が園内を東西に横切り、西側には**西武多摩川線**が通る。
- アメリカンスクール、国際基督教大学、東京外国語大学などが**近隣にあり、外国人の住民が多い**。

テーマ

ここに集まる・ここから広がる  
武蔵野の自然と文化

New!

1

公園の魅力向上と利用促進を図るための取組

## 東京2020大会の機運醸成とレガシー継承の取組！

ALL  
Parks

3-② No.40,44,45,46,50,51,66,69

東京2020大会に向けた機運醸成に一丸となって取組み、大会中も特別巡回などで大会成功へ協力。大会後はレガシーを継承し、オリンピックを招いた教室などを開催。**むさしのヘルシーパークプロジェクトの取組**は注目を集め、スポーツ庁セミナーに登壇。**公園がもつスポーツや健康増進の場としての魅力を日本全国に発信**した。

オリンピックによる走り方教室実施！

16-No.23

- ▶ チャレンジキャラバンにて、**オリンピック出場経験のある選手による走り方教室**を実施した。
- ▶ 子どもたちが**トップアスリートから直接指導**を受けることで、スポーツへの熱意と関心が高まった



リオデジャネイロ2016大会に出場した陸上日本代表の松下選手、野澤選手が直接指導にあたった



オリンピック選手  
登場！

展示「ネイチャーチャンピオン」大人気！

16-No.31

- ▶ オリンピック競技3種目の記録を絡めながら、自然への理解を深める展示「**ネイチャーチャンピオン**」を実施。展示の横で来館者が実際に試す姿も見られ、**オリンピックへの興味と自然への理解を深める**ことができた。



等身大展示で、生きものとヒトのすごさを体感！



パークレンジャーによる解説

東京2020大会自転車競技ロードレースの開催に協力！

16-No.32

- ▶ **組織委員会、調布警察署、三鷹警察署**と調整を重ね、競技を妨害するドローンや不審者不審物への特別巡回を行った。安全に競技が開催され、**東京2020大会の成功へ協力**した。



野川公園から見たロードレースの様子

スポーツ庁講演でヘルシーパークの取組を発表！

16-No.32

- ▶ **文部科学省スポーツ庁主催のセミナーに登壇**。「日常にスポーツを〜むさしのヘルシーパークプロジェクト〜」をテーマに**日本全国に取組を発表**した。



セミナー発表資料

パークレンジャーがいざなう武蔵野の自然堪能ネイチャープログラム

2

コロナ禍での多様なニーズに対応！レンジャープログラム多数実施！

With  
コロナ

3-②No.16,17,75

公園からの発信を強化し、**多様なニーズに応じて**多彩なプログラムを構築！身近な自然へのいざないや**自然環境保全の啓発を推進！**

New!

オンライン環境教育プログラム

▶ **オンラインの環境教育プログラム**を **16-No.20** 新しく企画。ウェブサイトやZoomを活用し、自然に関する質問に回答。**双方向のやり取り**を可能にしたことで、**参加者の満足度が高まった。**



遠方に在住の参加者からも好評！

19の質問に回答！

New!

地元公民館との初連携が実現！

▶ **近隣公民館**と連携し、**16-No.30** **ライブ配信による自然観察プログラム**を実施。屋外からの直接配信を行ったことで臨場感あふれるイベントとなり、公園をより身近に感じられると、**満足度100%！**



公園からライブ配信！

英語プログラムの受け入れ拡大！

▶ **アメリカンスクール**との **16-No.22** 連携の他、子どもたちの自宅学習を支援する**ホームスクールの国際団体**と**初連携**し、**英語のプログラム**を実施。SDGsや身近な環境問題についての**普及啓発に成功**した。



英語で解説するパークレンジャー

のべ89名受入れ

New!

利用促進のための取組

3

子育て世代応援「公園を楽しむPLAY BOOK」発行！

ALL  
Parks

3-② No.17,25,26,78

五感を使った自然の楽しみ方を紹介する「**公園を楽しむPLAY BOOK**」を**5000部発行しWEBでも公開！カラーユニバーサルデザイン**を用いて色覚障害のある方にも楽しめる紙面に。様々なコラボ企画が生まれ、**親子層の利用促進につながった！**

完成！「公園を楽しむPLAY BOOK」



見て読んで体験して楽しめる！

▶ **みる/きく/かぐ/さわ**るをテーマに公園で**手ぶらでできる自然遊び**をパークレンジャーが**具体的に提案**。親子層に大好評！

地域雑誌では特集も！



冊子が自然体験の入り口に

▶ **地域雑誌「BALL.4号」**では**特集**が生まれ、**駅ビル**などでも**広く配布**し公園のPRにも貢献！

鉄道会社のイベントと初コラボ！



駅スタッフがPLAY BOOKを配布

▶ **西武鉄道とJRの共催イベント**と**初コラボ**。5つの駅でPLAY BOOKを配布し、野川公園では冊子を使ったワークショップも実現！

適切な維持管理を行うための取組

4

「パークスキャン」の実施！

ALL  
Parks

3-③No.1, 26 16-No.2



不陸整生前



不陸整生後

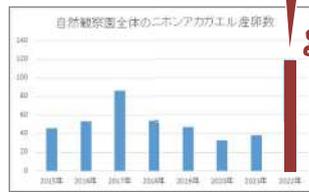
▶ 本部の専門スタッフと管理所の全スタッフ**パークスキャン**を実施。**指摘箇所は優先順位をつけて改修**を行い、安全性が向上した。

5

生物多様性の向上

池の保全整備でニホンアカガエルの産卵数が過去最多！

3-③No.15,17,19 16-No.6



過去最多  
100個超！



▶ **GIS**を活用した**エコロジカルネットワーク計画**に基づき、しょうぶ池で過剰繁茂した植物を除去。貯水量が大幅に改善し、自然観察園全体で**ニホンアカガエル産卵数が過去最多100個超**となり、個体数が回復する共に、分布拡大に向けて大きな一歩となった。

その他の取組 ※( )内は様式16号の該当番

- ・犬、野鳥観察マナーアップキャンペーンの実施 (1)
- ・パークモニタリングアプリの運用 (7)
- ・ボランティアとの自然保全作業 (22)
- ・PDCAサイクルによる苦情要望分析と反映 (1)
- ・防災学習会の実施、防災マップの発行 (13)
- ・BBQオンライン予約システムの導入 (23)
- ・ランドスケープパトロール実施 (2)
- ・森の地図スタンプラリー (20)
- ・オリジナルグッズ/パークライフマガジン/公園まちガイドマップ (23)
- ・農工大と連携したナラ枯れ全木調査の実施 (4)
- ・レンジャーミニ図鑑とセルフガイド/タブレットガイド (20)
- ・園内全域に及び整備工事への協力 (32)



# 都立狭山・境緑道

所在地：西東京市、東村山市  
小平市、東大和市  
開園面積：8.4ha

<マネジメント目標（狭山・境緑道パークマネジメントプランより）>  
・水と緑のネットワークを形成する都立公園

公園  
特性

- 多摩湖から境浄水場までの水道施設の上を走る**10.5kmの緑道**。
- 花の季節には、様々な樹種により彩りも鮮やか。
- 一方で、**近隣住民からの剪定要望への対応**等が課題である。
- 緑道ガーデンパートナー制度**により、住民による花壇づくりを促進。
- 多摩湖自転車歩行者道と並走**している。

ポテンシャル  
分析

地域  
特性

- 緑道西部は**西武線に隣接**しており、通勤通学の利用者も多い。
- 夏には小平エリアにて灯籠を市民が持ち寄る「**灯りまつり**」が開催される。
- 4市にまたがって**住宅地を貫き、地域住民の憩いの空間として親しまれている。
- 都立狭山公園や東村山中央公園、小金井公園、市立の**公園緑地をつなぐ緑道**であり、ウォーキングやサイクリングの利用も多い。

テーマ  
みんなでつなぐ  
グリーン&ガーデンロード

New!

都民の健康増進への取組

1

## 地元自治会と連携したスポーツ教室を初開催！

3-② No.18,49,70 16-No.23

地元自治会と連携したスポーツ教室の開催により、**双方の課題が解決**！狭山・境緑道と、隣接する市立公園を集合場所とした**多世代型スポーツイベントが実現**し、狭山・境緑道のスポーツ教室では**過去最多の参加者数を記録**！

双方の課題を連携力で解決！

- ▶ **自治会課題**：地域活動参加者の高齢化により多世代型イベントの開催が難しい。
- ▶ **指定管理者課題**：緑道でのスポーツ教室の集合場所確保や地域への広報が難しい。
- ▶ 連携することで、自治会が集合場所確保と地域広報を、指定管理者が多世代向けの企画検討を実施。**新たなスポーツ教室が実現**！

スポーツ教室は大好評！地域の活性化にも貢献！

- ▶ スポーツ教室は、**ノルディックウォーキング教室**と**緑道では初開催となる親子運動教室**の2種類を実施。
- ▶ ノルディックウォーキング教室では、市立公園内でレクチャーをした後、緑道を散策。室内で足型測定も実施し、同緑道での教室では**過去最多の参加者を記録**！
- ▶ 親子運動教室では、地元の親子が多数参加し交流。**多世代型イベントが実現し地域活性化にも貢献**！

プロのスポーツコーディネーターによる  
**ノルディックウォーキング教室**  
PARK FITNESS

ノルディックウォーキングとは、両手ポールを使用した体への負担が少ないウォーキングです。運動不足の解消や膝や腰に不具合のある方にもおすすめです！  
【講師】 鶴山 太郎  
(北スノースポーツサービス株式会社)

日時 2021年  
**11/27(土)**  
10:00~12:00 雨天中止

対象 18歳以上

参加費 **無料**

定員 15名(先着順) ※当日でも参加が可能な場合があります。

集合場所 狭山第二児童遊園(どんぐり広場)

持ち物 運動しやすい服装、シューズ、飲み物  
(※手ぶらでも可、ポールは貸出可能です。)

申込方法 電話または野川公園サービスセンター窓口にて事前申込  
TEL: 0422-31-6457

主催 西武・京東興行(一社)グループ(株) 協賛: 東京都福祉保健局  
後援: 野川公園サービス株式会社  
協力: 東京都自治会連合会/NPO法人NPO法人

プロのスポーツコーディネーターによる  
**親子運動教室**  
PARK FITNESS

親子でコミュニケーションをとりながら、一緒にからだを動かします。楽しみながら基礎的なからだの動かし方を身につけます！  
【講師】 鶴山 太郎  
(北スノースポーツサービス株式会社)

日時 2021年  
**11/27(土)**  
13:30~14:30 雨天中止

対象 親子(小学生未満のお子様対象)

定員 15組(先着順)

参加費 **無料**

場所 狭山第二児童遊園(どんぐり広場)

持ち物 運動しやすい服装、タオル、飲み物

申込方法 電話または野川公園サービスセンター窓口にて事前申込  
TEL: 0422-31-6457

主催 西武・京東興行(一社)グループ(株) 協賛: 東京都福祉保健局  
後援: 野川公園サービス株式会社  
協力: 東京都自治会連合会/NPO法人NPO法人



ポールを使い緑道を散策



足型測定の結果を解説



元気に運動する子どもたち



親子で楽しくからだを動かした

イベント告知チラシ

都民や東京都からの要望に対応

## 2 多岐にわたる要望を適切に対応し、より良い緑道へ

- ▶ 緑道全線で多くの樹木が民地に接しており、**樹木の剪定要望が数多く寄せられる**。各所現地調査を行い、**優先度をつけ適切に対応**した。
- ▶ 施設に関する要望も寄せられ、ベンチやサインの設置、切株除去、園路境界明示のための低木植栽など**多岐にわたる要望に対応**した。



サポーターベンチの設置要望を受け、新たに設置。腰腰の負担が少なく「少し休むのにちょうど良い」と利用者から好評を得ている



使いやすいと大好評!!



園路と斜面地の境界が不明瞭で危ないというご意見を受け、低木を列植し境界を明確にすることで通行時の安全性を向上させた



落葉軽減・日照の確保について要望を受け、樹木の強剪定を実施し問題の解消を図った

3-③ No.46 16-No.5

New!

## 3

パークコーディネーター常駐の強みを活かしたボランティア機会の創出

### 近隣ボランティアとの新たな連携

3-② No.10,30 16-No.22



小平エリアあじさい公園横の法面の植栽についてヒアリング

- ▶ 小平エリアの植栽活動について、パークコーディネーターと維持管理スタッフが、現場にてボランティアの**要望ヒアリングと意見交換を行った**。
- ▶ **定期的な協働ミーティングの実施**や連絡体制の確認もでき、計画的に植栽地を改善していくことが決まった。

事故を未然に防ぐための安全対策

## 5 計画的な剪定により、安全な緑道を創出

3-③ No.11,27 16-No.5



花小金井駅近くの駐輪場前にて、大径木化したケヤキの強剪定を実施

- ▶ 利用者の多い花小金井駅周辺のエリアを中心に高木の剪定を実施した。主に大径木化していたケヤキやサクラの強剪定を行い、**落ち枝や倒木被害を未然に防いだ**。

## 4

市民と共に魅力あふれる緑道づくりを確立する取組

### 緑道ガーデンパートナー制度を継続運用

3-② No.5,31,83 16-No.22

【緑道ガーデンパートナー制度】

住宅や店舗が面している緑道内で、ガーデニングを希望する住民と協定を結び、適正利用を促しながら魅力ある緑道づくりを行うための制度。



ガーデンパートナーの花壇



ガーデンパートナーの看板

- ▶ 約60組のガーデンパートナーの登録更新時に、パークコーディネーターが**活動の様子や要望のヒアリングを実施**。グリーンアドバイザーの資格を持つスタッフが花壇づくりの相談に乗るなど、コロナ禍でも着実なサポートを続けた。

## 6

効果的な情報発信、公共交通機関との広報連携

### 西武鉄道のウォーキングイベントと連携

3-② No.26,27,78 16-No.21



大好評の緑道パンフレット



新緑の緑道を楽しむ利用者

- ▶ 西武鉄道のイベント「**ウォーキング&ハイキング**」が東伏見公園から狭山・境緑道を歩くルートで開催。
- ▶ 公園パンフレットとウォーキングガイドシートを**1,000部配布し、参加者から大好評を得た**。

その他の取組 ※()内は様式16号の該当番号

- ・犬、野鳥観察マナーアップキャンペーンの実施 (1)
- ・PDCAサイクルによる苦情要望分析と反映 (1)
- ・パークスキャン&ランドスケープパトロールの実施 (2)
- ・施設点検の徹底と改修作業による施設の長寿命化 (2)
- ・市民参加型パークモニタリングシステムの運用 (2)
- ・絶滅危惧種両生類2種確認 (6)
- ・生物多様性スポットの運用 (6)
- ・パークモニタリングアプリの運用 (7)
- ・狭山・境緑道保全活用ガイドラインの作成 (12)
- ・むさしのキッズチャレンジ動画の配信 (20)
- ・レンジャーミニ図鑑とセルフガイド/タブレットガイド (20)
- ・PLAY BOOK/パークライフマガジン/公園まちガイドマップ (23) など



# 都立玉川上水緑道

所在地：福生市、昭島市  
立川市、小平市  
三鷹市、武蔵野市、杉並区  
開園面積：14.7ha

<マネジメント目標（玉川上水緑道パークマネジメントプランより）>

- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園
- ・自然とふれあえる場となる都立公園
- ・独自の魅力づくりに取り組む都立公園

公園  
特性

- 多摩川の羽村から四谷大木戸までの43kmに及ぶ玉川上水に沿って造られた緑道で、杉並区浅間橋から福生市の平和橋までの**24.4kmが開園**されている。
- 古くから多摩・武蔵野エリアの人々に親しまれ、平成15年には、羽村取水口より下流地域が**国の史跡に指定**された。
- 一方で、**老木化した樹木対策や園路のぬかみ対策**など、保全面と快適性の確保が課題。

ポテンシャル  
分析

テーマ

都市に潤いをもたらす  
水と緑のグリーンライン

地域  
特性

- 玉川上水と周辺の自然と文化を守る**市民活動が盛ん**。
- 小金井公園、井の頭恩賜公園などの公園緑地をつなぐ緑道であり、**ウォーキングの利用も多い**。
- 近隣には、小・中・高および大学が多く隣接し、JRや私鉄各線の駅が近いため、**通勤・通学のための利用が多い**。
- 小金井橋を中心とした約6kmは**小金井桜の名所**として知られ、大正13年には国の名勝指定も受けた。

New!

1

環境の変化や新たなニーズに応えるための具体的な取組

トラップで94,064匹の駆除に成功！市民団体との連携でナラ枯れ拡大を防止！

3-②No.6,17,88 / 3-③11,16,27 16-No.22

20km超の緑道は**連続した水と緑のエコロジカルネットワーク**として貴重である一方、病虫害の拡大拠点となる恐れもある。雑木林環境が周囲に広く残る小平市区域では、ナラ枯れ病の侵入が目立つようになった。周辺エリアへの拡散を防ぐため、**市民団体と連携して、粘着シートトラップ設置**による防除を行った。

① 枯死木伐採、樹木調査  
(4月)

【枯死木伐採とナラ枯れ病調査】

被害の大きい**枯死木15本を伐採**。更に周辺樹木を調査し、拡散源となる被害の大きな木があることが判明。

② トラップ設置  
(4月)

【市民協働によるトラップ設置】

ナラ枯れを心配する市民団体に**パークコーディネーター**が応え、**ボランティア機会を創出**。拡散防止用の**粘着シートトラップ**を16本に設置。出現するカシノナガキムシを駆除し、ナラ枯れ病の拡散を防止。

③ 成果確認  
(10月)

【成果確認】

昆虫の活動が終わる秋期にシートをはがして成果確認。多い木では1本で10,000匹以上を駆除でき、**16本で94,064匹の駆除**に成功した。この数は数百本を枯らす規模であり、拡大防止に成功した。

④ 普及啓発  
(10、11月)

【普及啓発】

ナラ枯れ対策トラップには大きな注目が集まり、普及啓発看板を設置。それを見た学校や市民団体から解説依頼が入り、**パークレンジャーが講演とガイド**を行い、理解を深めることができた。



16本の被害木に粘着シートを設置



昆虫を丁寧にカウント。10万匹弱の駆除に成功！



ナラ枯れの特徴と対策法などを解説

適切な維持管理を行うための取組

## 2 巡回時に危険を予測し、事故を未然に防ぐための維持管理作業を実施！

3-③ No.27 16-No.1

平和橋から浅間橋までの約24.4kmの区間、**緑道キーパーによる定期巡回**を行っている。また、**パークモニタリングアプリの活用により効率的に情報を収集**。樹木や施設を一つ一つ丁寧に確認し、危険箇所へ迅速な対応を行っている。

### 見通しを確保するための低木剪定を実施

▶ いこい橋から寺橋間で、緑道利用者が並走する道路を走行する自動車の見通しが悪く、横断時の危険を確認。低木剪定を行い、視認性が向上され、**利用者の安全を確保**した。



剪定前



剪定後

### 車止めを増設し、自転車の速度を抑制

▶ 巡回時に自転車の速度が速く、事故に繋がるポイントを確認。車止めを増設し、自転車の速度を抑制した。**緑道利用者の安全性を高め、近隣住民からも感謝の声をいただいた。**



車止め設置前



車止め設置後

New!

環境の変化や新たなニーズに応えるための具体的な取組

## 3 「玉川上水緑道保全活用ガイドライン」の杉並区エリア版完成！

3-②No.6 3-③No.16,33

玉川上水緑道の自然と歴史を次世代に継承し、安全安心に利用できるグリーンウェイとしての価値を高めるため、**「保全活用ガイドライン」**を令和2年度より作成している。今年度は**市民団体「玉川上水すぎなみの会」などと懇談会を開催**。**エリアの将来像、目標生物種、管理方法などを新たに策定**。関係団体が共通認識を持って管理を進めるための**基本指針が完成**。用水内を管理する東京都水道局にも共有し、玉川上水の一体的管理の足掛かりができた。

### 懇談会での協議

16-No.22

▶ 市民団体と**5回の懇談会**で協議、ガイドラインを具体化した。



記載内容の詳細について協議

### 記載内容の現地確認

16-No.6

▶ 協働モニタリングで**将来像や目標生物種**が実状に合致しているかを確認。



動植物の状況を確認し、記載内容を修正

### 杉並エリア版の完成と実践運用の開始

16-No.5

▶ 懇談会やモニタリングで内容の詳細を決定し、**杉並区版ガイドライン**が完成。**実践運用開始**。



具体的な管理方法やゾーニングを記載したガイドライン

効果的な情報発信の取組

## 4 緑道紹介動画を配信！

With コロナ

3-②24,74,75 16-No.21

- ▶ 玉川上水全体の**自然や歴史を紹介する動画**を作成。
- ▶ **QRコード化**をして新設された掲示板で紹介をしたほか、**立川経済新聞のウェブサイト**などで紹介され、玉川上水の魅力を広く普及啓発できた。



英語字幕をつけて世界にも発信

正確な維持管理の記録・報告

## 5 パークモニタリングアプリの改修で情報の効率的な活用を推進！

ALL Parks

3-② No.10,11,12,13 16-No.7

▶ パークモニタリングアプリの改修を実施。入力した**データ**を**グラフ化して傾向を分析**したり、**日誌、各種報告書の出力**ができるようになり**業務が効率化**。



アプリに日誌情報の入力



各種報告書への展開



その他の取組 ※()内は様式16号の該当番号

- ・犬、野鳥観察マナーアップキャンペーンの実施(1)
- ・PDCAサイクルによる苦情要望分析と反映(1)
- ・パークスキャン&ランドスケープパトロールの実施(2)
- ・市民参加型パークモニタリングシステムの運用(2)
- ・森の地図スタンプラリー(20)
- ・むさしのキッズチャレンジ(20)
- ・スポーツコーディネーターによるスポーツ教室(20)
- ・レンジャーミニ図鑑とセルフガイド/タブレットガイド(20)
- ・多言語パンフレットの発行(21)
- ・PLAY BOOK/パークライフマガジン/公園まちガイドマップ(23)
- ・ナラ枯れ対策の水道局との連携(30)
- ・都主催の連絡協議会への参加(30)
- など



# 都立武蔵国分寺公園

所在地：国分寺市  
開園面積：11.5ha

<マネジメント目標（武蔵国分寺公園パークマネジメントプランより）>

- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園
- ・自然とふれあえる場となる都立公園
- ・独自の魅力づくりに取り組む都立公園

公園  
特性

- 南側は、**国分寺崖線**につながる野鳥の森、木々に囲まれた広場が落ち着いた雰囲気。北側には外周500mの**円形広場**と水景施設からなる開放感のある空間が特徴。
- 国分寺の魅力再発見をテーマに、市内のカフェやギャラリー、大学等が連携して開催する「**ぶんぶんウォーク**」が**毎年秋に開催**され、公園がメイン会場となっている。
- 武蔵野の天平史跡群の中に位置し**、まち歩き観光者や自然散策者が多く訪れる。

ポテンシャル  
分析

テーマ

歴史・文化と水のまち  
“むさしのパークライフ”の提案

地域  
特性

- 旧国鉄の「中央鉄道学園」等の跡地を整備してつくられており、周辺地域は**埋蔵文化財包蔵地に指定**されている。
- 周辺には「武蔵国分寺跡」や「お鷹の道」、「真姿の池」などの**名所、旧跡が点在**している。
- 公園周辺には集合住宅が立ち並び、**感度の高い子育て世代が多く、地域活動が盛ん**。

産官学民の広域連携による取組

## 1 産官学民連携による第2回はけの自然とくらしのオンラインフォーラム開催！

3-② No.61 16-No.30

東京都や国分寺崖線沿いの5自治体の他、緑地を所有する企業などが新たに加わり、フォーラムの**参加者は産官学民24団体に拡大！**「安全管理」をテーマに、**ナラ枯れや高木化の問題**について専門家を交え具体的な対策を検討し、満足度100%！フォーラムが**国分寺崖線の広域連携の場として定着し、具体的なアクションを促す機会に発展！**

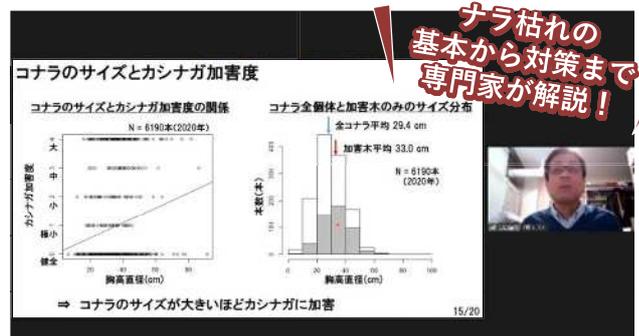


参加者集合写真（一部）

- ▶約40カ所をオンラインでつなぎ24団体44人が参加。
- ▶第1部の崖線トークでは、東京農工大学の2名の専門家から**国分寺崖線の植生の特徴や管理の事例、ナラ枯れの基礎知識と対策**を、パークレンジャーが**公園での具体的な取組内容**を紹介。
- ▶第2部のグループディスカッションでは、専門家を交えて具体的な取組内容の検討や意見交換を行った。
- ▶フォーラムの継続開催により**共通課題への具体的な対策をエリア全体で共有**するとともに、国分寺崖線の保全と活用のための**広域連携が定着・拡大した！**

### 開催主体・参加団体（下線は新規参加団体）

- 共催：西武・武蔵野パートナーズ、NPOGreen Connection TOKYO  
協力：NPOグリーンネックレス  
後援：東京都環境局、府中市  
参加団体：東京都都市整備局、東京都環境局、府中市、国分寺市、小金井市、三鷹市、調布市、国際基督教大学、東京経済大学、東京農工大学、（一財）小林理学研究所、リオン（株）、（株）日立製作所、（株）地域環境計画、（一社）いきもの共生事業推進協議会、（株）ポリテック・エイディディ、はげの道編集室、ガーデン紀行連絡協議会（（一社）武蔵野コッツウォルズ）、NPO地域自然情報ネットワーク、都立殿ヶ谷庭園、都立神代植物公園、NPOめぐるのまち国分寺、小金井市環境市民会議、NPO花と緑のまち三鷹創造協会



東京農工大学の専門家によるナラ枯れ解説

都の政策と連動した事業の実施

## 2 東京2020大会のレガシーを日常に！ パラリンピック競技の普及とユニバーサル施設の改修を実施！

3-② No. 40,44,45,46,48,50,57,85

東京2020大会後のレガシーを日常化する取組として、パラリンピック種目であるポッチャやブラインドサッカーの体験会など**障害者スポーツの普及活動**を行った。また、**ユニバーサル研修**を実施し、**誰にとっても使いやすい公園のため施設改修**を行った。

地元自治体などと連携し、障害者スポーツを振興！

ユニバーサル施設を改修

16-No.31

▶ **国分寺市スポーツ振興課**や**日本ブラインドサッカー協会**等と連携し、パラリンピック競技の体験会やパネル展示を実施。**障害者スポーツの振興に寄与**した。



ポッチャは年齢問わず大人気！



アイマスクをつけてブラインドサッカー体験

現役選手が指導

16-No.2

▶ 障害のある講師を招いたユニバーサル研修を踏まえ園内の**ユニバーサルチェック**を実施し、改修につなげた。



ポールを撤去し車いすが通りやすい入口に改修



「あったらいいな」をみんなで作る公園プロジェクト

With  
コロナ

## 3 新しい日常の「あったらいいな」を市民と共に実現！

3-② No.7,32, 38, 41,43,53, 55 16-No.23

【「あったらいいな」をみんなで作る公園プロジェクト】

公園をもっと魅力的な場所にするために、公園に「あったらいいな」とワクワクすることを市民と共に実施するプロジェクト

New!

お散歩ビンゴで秋をみつけよう

▶ **地元の子育て応援グループ**と**初コラボ**！  
コロナ禍でも親子が楽しめる自然探索ビンゴや季節のフォトブースが大人気！



園内を巡ってビンゴ達成！

444人の  
親子が参加！

てのわ森の中美術館2021

▶ **作家グループ**と**コラボしたアートイベント**。園内に作品を展示し、休日はカフェも出店。地域回遊の仕組みも取入れ満足度100%！



身近な公園でアートに親しめると大好評！

9日間で  
4000人参加！

ボランティア機会の創出

With  
コロナ

## 4 ニーズに応じた様々なボランティア機会を提供！

3-② No.30,87,88 16-No.22

- ▶ **ボランティアイベント**に延べ157人が参加し、花壇をお手入れ！
- ▶ デイケア、障害者施設、企業など5団体の**日常的なボランティア**を受け入れ。新規CSR活動も始まり、年間のべ約1,000人が活躍！
- ▶ **学生ボランティア**はイベントで活躍。受付等を担当し盛り上げに貢献！



ガーデンのお手入れを楽しむ子供たち

環境の変化や新たなニーズに応える取組

With  
コロナ

## 5 アメニティチェック&懇談会

3-② No. 1,10,34,82 / 3-③ No.10 16-No.22



国分寺市とのコラボで懇談会を開催！

▶ 市民参加型**アメニティチェック**を行い、その結果をもとに**国分寺市と連携**して「まちを元気にする武蔵国分寺公園」をテーマに市民懇談会を開催。**具体的なニーズを把握し、事業に反映**！

その他の取組 ※()内は様式16号の該当番号

- ・犬、野鳥観察マナーアップキャンペーンの実施 (1)
- ・PDCAサイクルによる苦情要望分析と反映 (1)
- ・パークスキャン&ランドスケープパトロールの実施 (2)
- ・農工大と連携したナラ枯れ全木調査の実施 (4)

- ・パークモニタリングアプリの運用 (7)
- ・防災学習会の実施、防災マップの配布 (13)
- ・レンジャーミニ図鑑とセルフガイド/タブレットガイド (20)
- ・地域連携イベント「ぶんさんウォーク」(20)

- ・キッズプログラム「あそぶの森」(20)
- ・案内板改修・点字パンフレット貸出 (20)
- ・中学校への初オンライン授業 (22)
- ・PLAY BOOK/パークライフマガジン/公園まちガイドマップ (23) など

公園の魅力や自然・文化の豊かさを伝える取組

With  
コロナ

## 6 歴史と自然のクイズラリー

3-② No. 17, 24, 74 16-No.20



クイズラリー形式は子どもたちにも大人気！

▶ 公園周辺の自然と歴史を学ぶ**クイズラリー**を**初開催**。**国分寺市との共催**で、公園内外に8つのポイントを置き、近距離と中距離の2コースを設定。**自然紹介動画が見られるQRコードも配置**し、散歩がてら楽しめる年齢問わず人気に！

生物多様性保全の取組

With  
コロナ

## 7 武蔵の池再生プロジェクト第4弾！

3-① No.14 / 3-② No.17, 24, 63 / 3-③ No.16,17,24,63 16-No.6



5年ぶりに飛来したオシドリ (東京都北多摩緑地池II類) 専門機材を使った観察会を試行

▶ **リオン(株)とのプランクトン調査**を活かした水質改善により、**オシドリとマガモが5年ぶり**に飛来！

▶ **学会やシンポジウム**での発表、**プランクトン観察会**の試行などで、調査結果を活用した普及啓発を実施！



# 都立東伏見公園

所在地：西東京市  
開園面積：5.2 ha

<マネジメント目標（東伏見公園パークマネジメントプランより）>

- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園
- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園

公園  
特性

- のびのびと体を動かせる多目的広場が広がり、**西武鉄道を見下ろす展望の良い休憩施設**がある。
- 近隣に大きな広場を有する公園がないため、**地域の子どもの格好の遊び場**となっている。
- 一方で、利用者がふえ、安全管理や利用指導が課題。

ポテンシャル  
分析

地域  
特性

- 特別緑地保全地区に指定されている**東伏見稲荷神社の森が隣接**し、緑豊かな景観を形成している。
- 公園南側には、石神井川が隣接し、**緑と水に恵まれた立地**にある。
- 公園北側には、東西の西武新宿線が隣接しており、**西武柳沢駅からのアクセスが良く**通勤通学のための通過利用者も多い。

テーマ  
緑と水に恵まれた  
ヘルシーパーク

New!

マナー向上のためのキャンペーン

1

「ワンちゃん写真展」初開催！ウェブを用いた新たなマナー啓発！

With  
コロナ

All  
Parties

3-① No.6 / 3-② No.9, 33

昨年度新規開設した犬のマナー啓発のためのウェブサイト「**PARK LIFE with DOGS**」を用いた犬のマナーアップキャンペーンを初開催！ウェブならではの動画コンテンツや写真展イベントが実現！

マナー紹介動画を公開

16-No.21



オンラインワンちゃん写真展

16-No.20



動画を用いたワンワン研修

16-No.1



バッジをつけてマナー啓発を行うスタッフ



▶ **ドッグライフカウンセラー監修のマナー紹介動画**を公開！公園初心者の飼い主向けに「**お散歩デビュー前の準備編**」と「**公園でのお散歩実践編**」を配信。再生数は合計700回越え！

▶ 来園者の愛犬を紹介する「**ワンちゃん写真展**」をウェブで初開催！公園内でも掲示を行い、一般来園者からも好評。写真を通して、**愛犬家と公園のコミュニケーション**が生まれた。

▶ **ドッグライフカウンセラー監修の公園スタッフ用の研修動画とテキスト**を新規作成。キャンペーン期間中に**全スタッフ**に対して「**ワンワン研修**」を実施し、犬に関する正しい知識やマナー啓発の手法を周知した。

都民の健康増進への取組

2

ヘルシーパークを推進！多年代に向けたスポーツ教室を開催！

ALL Parks

3-② No.16,18,47,49,70,71 16-No.23

▶ スポーツコーディネーター常駐の強みを活かし、コロナ禍で変化する社会情勢やニーズに柔軟に対応したプログラムを企画。多世代に向けたスポーツ教室を展開し、ヘルシーパークを推進した。



親子スポーツ教室  
縄を使ってひっぱりあいっこ



はらっぱスポーツ教室  
身体をいっぱい使って運動あそび



ノルディックウォーキング教室  
ポールの使い方を練習し、園内を散策

スポーツコーディネーターが指導！

都民や東京都からの要望への対応

3

園路の交差点部分に車止めを設置  
自転車の速度を抑制し、安全性が向上！

3-② No.9 / 3-③ No.11,46 16-No.1

▶ 警察からの指導のもと、跨線橋から続く長い下り坂において、自転車の速度を抑制するため、車止めを新たに設置し安全性が向上した。



車止め周辺には低木も植栽し、はみ出し走行を防止



坂上の既設車止めには注意サインを設置

適切な維持管理を行うための取組

4

「ランドスケープパトロール」の実施！

ALL Parks

3-③ No.12 16-No.2

▶ 樹木医、技術士、一級造園施工管理技士が公園スタッフと共に景観診断を行い、樹木の密度や設計意図を踏まえた植栽の姿を確認した。結果をもとに長期的な視点で景観向上のための管理を行い、美しく風格のある公園としての価値を向上させた。



剪定から6か月後の生育は良好！

茂ったナワシログミを景観を意識して剪定

New!

公園の魅力向上につながる取組

5

公園の魅力や楽しみ方を  
オリジナル動画で発信！

With コロナ ALL Parks

3-② No.16,17,28,25,26,47,68,70 16-No.20

▶ 公園と周辺の魅力を発信する「まちガイドマップ東伏見公園周辺エリア編」動画は地域クリエイターとコラボ！  
▶ パークレンジャーとスポーツコーディネーターが生きものの観察や運動方法を紹介する動画「むさしのキッズチャレンジ」は夏休みに連続配信し親子に大好評！



まちガイドマップで東伏見公園の魅力を紹介



キッズチャレンジチラシ

New!

質の高いサービスを提供するための具体的な取組

6

韓国語版パンフレットを作成！

ALL Parks

3-② No.21,27,34,77,78,80,82 16-No.21

▶ 日本語・英語・中国語に続き、韓国語の公園パンフレット4公園分を新たに作成。近隣ホテル等新たな配布先も開拓！  
▶ 4種類あるパンフレットは観光案内所からも好評、ユニバーサルサービスの向上につながった！



韓国語版パンフレットと周辺施設での配架の様子

その他の取組 ※( )内は様式16号の該当番号

- ・野鳥観察マナーアップキャンペーンの実施(1)
- ・市民参加型パークモニタリングシステムの運用(2)
- ・レンジャーミニ図鑑とセルフガイド/タブレットガイド(20)
- ・PDCAサイクルによる苦情要望分析と反映(1)
- ・パークスキャンの実施(2)
- ・PLAY BOOK/パークライフマガジン/公園まちガイドマップ(23)
- ・施設点検の徹底と改修作業による施設の長寿命化(2)
- ・パークモニタリングアプリの運用(7)

など



# 都立六仙公園

所在地：東久留米市  
開園面積：5.0ha

< マネジメント目標（六仙公園パークマネジメントプランより） >

- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園
- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園

公園  
特性

- 芝生広場、みはらし広場等の**原っぱと運動広場**や**健康遊具**が設置された健康づくりゾーン、地下水が気持ち良い**水景施設等**が整備されている。
- 花壇ボランティアの活動**による**花壇の花々**が来園者を温かく迎えている。
- 市民企画のイベント関係による地域の人々の**コミュニティ**が再構築されつつある。

ポテンシャル  
分析

地域  
特性

- 「**水の森創造**」をコンセプトに、武蔵野の原風景再現と、隣接する「南沢湧水地」の涵養地としての整備が進んでいる。
- 公園西側、および南側には住宅地や農地が混在し、**地域住民の日常的な利用**が多い。
- 小学校跡地という立地や、近隣に小中学校があることもあり、**子どもたちの利用**が多い。  
(夏季に中学生の花壇ボランティア活動もある)

テーマ

湧き出す地域コミュニティ

New!

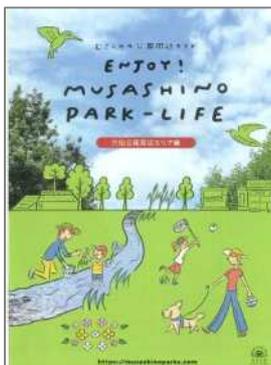
質の高いサービスを提供するための具体的な取組

1

まちガイドマップの発行で魅力的な地域情報を発信！

3-② No.25,68 16-No.20

地域の歴史や自然、公園周辺の見どころを紹介した「**むさしのまちガイドマップ～六仙公園周辺エリア編～**」を発行！六仙公園の紹介として新たに南沢湧水群沢をはじめ、歴史ある周辺施設、地元根付いている店舗など、地域の見どころを紹介。新規配布先として新たに市役所や図書館、子育てセンター・近隣店舗にも協力を仰ぎ、幅広い層の手に渡る機会を作った！



公園近隣の協力店舗でも配布



来園者からも大好評！

自然災害を未然に防ぐための安全対策

## 2

### 防災の取組を多角的に展開！災害対応力を強化！

ALL Parks

3-① No.5 / 3-② No.25,62 5 / 3-③ No.39

New!

#### パークライフマガジン防災特集発行

16-No.21



▶「Park Life×そなえ」をテーマに公園が有する防災機能の紹介や災害時の公園での過ごし方を提案。身近な公園が災害時に役立つことを紹介した。

#### 防災学習会の実施

16-No.13



施設点検のポイントを確認 課題を抽出し、改善に繋げる

▶全スタッフを対象に、災害時の初動対応を定めたアクションカードを基にした模擬訓練を実施。防災備品の配置を変更するなど防災対応力が向上した。

New!

#### 防災マップの作成・配布

16-No.24



▶東久留米市の指定緊急避難場所に設定されている六仙公園の防災マップを作成。来園者や地元自治体に配布し、公園が持つ防災機能を周知した。

美しく風格のある景観の保持

## 3

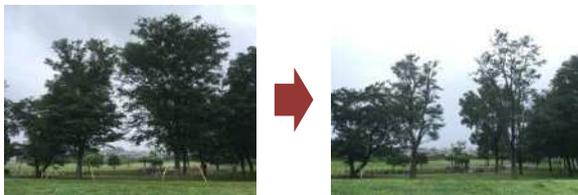
### 適切な維持管理で施設の安全と景観を保持！

3-③ No.11,27

#### 安全と景観に配慮した高木剪定

16-No.5

▶広場や外周部を中心に、気象災害時の被害低減を図るための高木剪定を実施した。樹幹を小さく整えることで、台風などによる被害を低減させると共に、公園らしい景観の保持に繋げることができた。

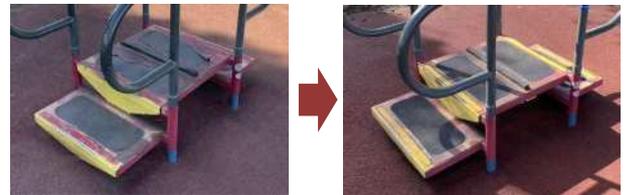


樹幹を小さく整えることで、安全性の向上と景観の保持に繋がった

#### 遊具の点検と改修

16-No.2

▶遊具点検において劣化が指摘されていた遊具の改修を実施した。部材交換や補修により、安全性の向上を図り、利用者が安心して利用できる施設を提供することができた。



劣化が進んでいた滑り止めシートを更新

地域のコミュニティの核を復活させる取組

## 4

### ボランティアの力で公園を華やかに！

3-② No.10,30 16-No.22



年間で、一年草約1,000株、球根約400球を植え付け

▶園内11カ所の花壇を「六仙公園花ボランティア」と連携して管理。グリーンアドバイザーの資格を持つスタッフが技術サポートを行い、年間を通して公園が美しく彩られ、来園者に大変好評だった。

各種ボランティアの活躍の場の提供

## 5

### 近隣中学校との連携を強化！

3-② No.24,30,88 16-No.22



中学生が園内の落ち葉かきに参加

パークコーディネーターが中学校の授業に登壇

▶東久留米市立中央中学校との学校連携にて、新たに落ち葉かきボランティアの活動が加わった。また、パークコーディネーターが中学校の授業に出向き、公園やパークコーディネーターの仕事の紹介を行った。

その他の取組 ※()内は様式16号の該当番号

- ・犬、野鳥観察マナーアップキャンペーンの実施(1)
- ・パークスキャン&ランドスケープパトロールの実施(2)
- ・レンジャーミニ図鑑とセルフガイド/タブレットガイド(20)
- ・PDCAサイクルによる苦情要望分析と反映(1)
- ・生物多様性スポットの運用(6)
- ・スポーツコーディネーターによるスポーツ教室(20)
- ・施設点検の徹底と改修作業による施設の長寿命化(2)
- ・パークモニタリングアプリの運用(7)
- ・イベント「ちょいボラ」での花壇作業(22)
- ・市民参加型パークモニタリングシステムの運用(2)
- ・防災実行委員会の実施(13)
- ・PLAY BOOKの発行(23)

など